



きよはら

第134号

情報 きよはら



清原学園通りトンネルの手前



清原工業団地管理センター前 交差点付近

主な内容

令和 4 年度活動を顧みて……………	2 P	Jプロツアー宇都宮清原クリテリウム開催 …	7 P
清振協特別委員会・専門部会 令和4年度活動報告 …	3 P	今後の主なイベント等……………	8 P
清原工業団地の活動紹介……………	5 P	転出者からのメッセージ ……………	8 P
第17回きよはら飛山まつりを終えて ……	6 P	編集後記……………	8 P

令和4年度活動を顧みて



会長 直井重信

地域振興協議会 会長 直井 重信

令和2年1月に日本列島に突如として、舞い込んだ新型コロナウイルスは、瞬く間に全国大に拡散して、猛威を振るって次々と変異を繰り返して、国民生活に多大影響を残したまま、2年が経過して令和4年度に入っても、収束する兆しが見えず、第7波～第8波と感染の波が広がったことにより、地域の諸活動も中止や規模縮小などを余儀なくされ、心労の多い1年となりました。

そのような中で、各団体では、ポジティブ指向で事業継続への創意工夫の取り組みやスポーツ関係者の日常の努力に対して、心より敬意を表します。

以下に主要事業の概要について、再掲載いたします。

(1)第35回文化祭・農業祭

コロナ禍における、新しい生活様式を取り入れて実施しました。

①ロビー作品展②音楽、ダンス等の動画によるロビー放映とYouTube公開③地域農産物のセット販売、野菜の詰め放題④地域の伝説や民話のプロジェクションマッピング放映

(2)清原地区防災会

風水害時を想定した「避難所開設の情報提供」、「被害情報収集」等の訓練を「結ネット」を活用して実施しました。(9/24)

(3)清原工業団地総管理協会と意見交換会

出席者を縮小して開催(11/2)し、今夏のLRT(次世代型路面電車)開通による地域環境の変貌を見据えた「清原地区の新たなまちづくり」など、有意義な意見交換を行ないました。

(4)清原地区老人クラブ連絡協議会(清老連)

「歌でつなごう、仲間の絆」を合言葉に、清老連の唄「いきいき元気清老連」を製作して、完成発表会を開催しました。(10/13)

(5)清原の新しい魅力「清原だいちのキムチの素」を開発

地域産業特別委員会(清振協)が主体となり、地域特産の多彩な野菜や果物を活かした加工品の開発に取り組み、この度「清原だいちのキムチ」を開発しました。なお、商品名称(地域住民)とパッケージ図柄(地区内小学生)は、地区内から募集して決定しました。

(6)清原スポーツ協会

地区スポーツ大会を3年振りに開催(9/4)して、各競技種目に多くの選手が参加し、熱戦を展開しました。また、第60回宇都宮市民スポーツ大会も3年振りに開催されて、清原地区は7種目に参加して、女子バレーボール(優勝)、野球・卓球(準優勝)、ソフトテニス(3位)の優秀な成績を収めました。

(7)第36回宇都宮マラソン大会でおもてなし

3年振りに開催された宇都宮マラソン大会(11/20)に、地元名物「鬼怒の船頭鍋の提供」をオール清原の体制で実施して、参加者から好評を得ました。

(8)いちご一会栃木国体清原会場でおもてなし

清原地区で開催された、軟式野球とバレーボール競技(10/7～10/11)開催期間中に、選手と関係者の皆さんに清原地域の食の味を提供し、地域の魅力を発信しました。

(9)全日本バレーボール全国大会で優勝の快挙

全日本9人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会(8/12～14)が浜松市で開催され、全国の代表48チームが参加した中で、清原クラブ(代表:古山明伸さん)が、優勝の栄冠に輝きました。

(追記)

本年5月初旬に感染症法上の分類見直し(2類⇒5類)が示されたことで、3年に及ぶ新型コロナウイルス感染対策が転換点を迎えて、従前の生活に戻ることを期待したいと思います。



試運転 国道408号から



試運転センターの北側

清振協特別委員会・専門部会 令和4年度活動報告

【公共交通特別委員会】

1 各委員より現時点における問題点・課題・要望・意見等について、多く提起を受け、その課題を、短期的・中期的・長期的別と区別整理を行い、さらに項目ごとにまとめ、交通政策課とL R T協働広報室からQ & A方式により回答が得られた。

また、バス路線再編についての説明を受けたが、再編後は運行方法やルート変更やバス路線の無い地域の新設等について、引続き協議することにした。

2 L R T関連については、共通内容でもあることから、3者（公共特別委員会・L R T特別委員会・清振協事務局）により、L R T開通に伴う意見交換会を実施して共通理解を深めた。

【環境保全特別委員会】

1 不法投棄撤去作業及びパトロール

第1回（清原地区 北部）

日時 9月13日（火）9時 清原地区市民センター集合

地域：竹下・道場宿・満美穴・板戸・ゆいの杜刈沼・ゆいの杜3・4丁目・ゆいの杜野高野・ゆいの杜一本杉・ゆいの杜6丁目・清原台1～6丁目

参加者：10名

第2回（清原地区 南部）

日時 11月8日（火）9時 清原地区市民センター集合

地域：清原・鑑山・朝日ヶ丘・桑島・上籠谷・氷室・光が丘各自治会・清原工業団地

参加者：9名



不法投棄撤去作業及びパトロール

2 環境施設研修会

日時 10月12日（水）9時清原地区市民センター集合

足尾環境学習センターなどで研修

参加者20名（地域11、センター1）



環境施設研修会



ゴミ分別講習会

3 ごみ分別講習会

日時 12月1日 市民センター大ホール

ごみの分け方について詳しく講習を受けた

参加者 29名（地域19名）

4 清原中学校地域未来会議

日時 12月14日

中学生と学校や地域の未来などについてグループに分かれ意見交換を行った。

参加者4名 市役所2名 センター2名

【地域産業特別委員会】

地域農産物の地産地消の拡大を目指して特産加工品開発、通信販売、観光PR資料整備等の研究・検討について「清原キムチ」を開発することに前年度に決定したが、今年度目標は「(仮)清原キムチの素」の公表、具体的取り組みとして、商品名とパッケージデザインについては、「地域全体での取り組み」として地区内募集し、商品名について37点、パッケージデザインについて地区内5小学校から145点の応募があり、商品名「清原だいちのキムチ」パッケージデザインについては5点が選出された。

また、地域内飲食店等における「清原大地のキムチ」を使ったメニュー開発及び店頭での取り扱い協力依頼については、コロナ禍で店舗訪問の進捗が遅れている。さらに公表のタイミングについては、LRT開通式に合わせ当初の3月を予定していたが、開通式が8月に延期となる。



清原だいちのキムチパッケージデザイン

【LRT沿線まちづくり特別委員会】

第1回 令和4年6月23日

- ・正副委員長及び事務局長の選出
- ・事業計画等活動スケジュールの協議

第2回 令和4年8月19日

- ・LRT沿線まちづくり説明会の開催
NCC推進課の説明（自治連・自公連役員参加）

第3回 令和4年9月27日

- ・委員会の検討事項の確認
- ・社会実験について（各委員のアンケート調査）

第4回 令和4年10月26日

- ・社会実験アンケート集計
- ・地区市民センター前停留所を中心とする整備の検討

第5回 令和4年12月26日

- ・NCC推進課との意見交換会開催
「LRT沿線における清地区市民センター前停留場を中心としたまちづくりについて」
- ・各委員に意見集約のアンケート依頼（地区センター）

→令和5年2月アンケート集計とイメージ図各委員に送付

【地域観光資源活用専門部会】

第1回 令和4年7月25日

- ・観光資源開発専門部会について
- ・事業計画等活動スケジュールの協議
- ・班編成：調査依頼

第2回 令和4年8月19日

- ・観光資源調査の集約

第3回 令和4年9月27日

- ・LRT沿線の観光コースの作成



観光コース（案）

清原工業団地の活動紹介

清原工業団地総合管理協会は、清原地区の皆様と共に歩みを進めて本年4月をもって設立36年となります。

管理協会には6つの委員会があり、地域社会との連携交流を深めるため、様々な事業を展開しております。

交通対策委員会では例年、春と秋の交通安全運動期間中に清原工業団地内各所において、交通安全訴求看板設置、街頭監視、交通量調査及び事業所別交通監視を実施しているほか、各種研修会を開催し、交通安全の確保に努めております。

清原工業団地総合管理協会 H.P : URL <http://www.kiyohara-ip.or.jp/>



街頭監視



交通安全訴求看板設置



会議風景



第17回きよはら飛山まつりを終えて

令和5年3月11日、佐藤宇都宮市長をはじめ、多くのご来賓並びにご招待の皆様のご臨席をいただき、第17回きよはら飛山まつりが青空の下開催され、延べ約1000人の来場者が小中高生たちの歌や踊り、楽器演奏等のほか、烽火の寸劇や武者行列のパフォーマンスを楽しみ、地元清原産の野菜などの商品を品定めし、鬼怒の船頭鍋や手打ちそば、鮎の塩焼きなどの美味しい食べ物に舌鼓を打って、満足して帰られました。

コロナウィルスの感染者が確認されてからの3年におよぶ我慢の末に、やっと開催できたお祭りは、これまでとは違った新しいお祭りへと衣替えし、ご来場の皆様には概ねご満足いただけたのではないかと考えています。

今後、次回に向けて反省点を再検証しながら、より一層皆様に喜んでもらえるお祭りにしていきますので、皆様の更なるご支援ご協力をお願いいたします。

最後に、実行委員会の皆さんには前日から、そして当日は早朝から準備などにご協力をいただき、ありがとうございました。

(本編掲載の写真は清陵高校写真部の皆さんの撮影です)
第17回きよはら飛山まつり実行委員会 会長 岡本典幸



実行委員会 岡本典幸会長あいさつ



お囃子演奏



のろし実演



清原中学校・清陵高等学校 吹奏楽演奏



飲食ブース



武者行列



宇都宮海星女子高等学校箏曲演奏



鬼怒の船頭唄・ダンス「きよきたSendo」

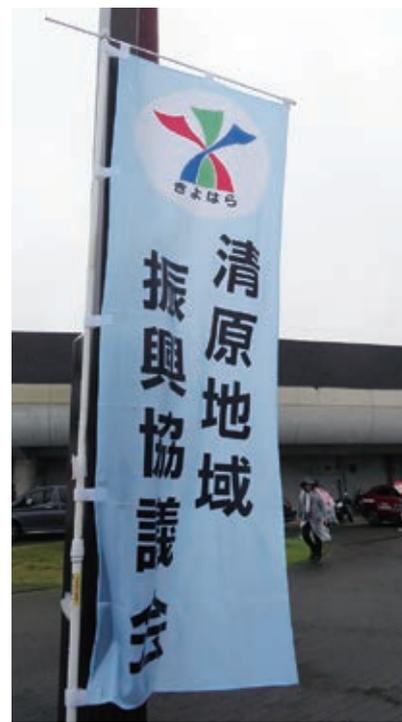
2023 JBCF Jプロツアー宇都宮清原クリテリウム開催！

3月26日（日）2023 JBCF Jプロツアー宇都宮清原クリテリウムが、小雨の中多くの観客を迎え行われました。プロの自転車レースだけあって銀輪を響かせながらの熱戦が繰り広げられ、観客の皆様も観戦できる喜びをかみしめつつ、少々の寒さも忘れ地元宇都宮ブリッツエンの選手に温かい応援を送っていました。

そうした中、清原おもてなし事業の一環として、ご当地の特色を生かした7店舗が出店し、来場者に提供しました。特に、「清原だいちのキムチ」のPR活動として、試食とアンケートによる聞き取り及び希望者への販売を行いました。



おもてなし出店風景



清振協のぼり旗



レース風景



清原だいちのキムチ アンケート&試食販売

清原地区の今後の主な行事

詳細については、回覧等で確認してください。

行事	日時	場所
清原地域振興協議会 総会	令和5年5月30日(火) 午後6時から	清原地区市民センター ホール1.2

転出者からのメッセージ



清原地区市民センター 所長 塩田寿美恵

清原地区の皆様には、日頃から安全・安心なまちづくりに御尽力いただきありがとうございます。

さて、私事で恐縮でございますが、この度、清原地区市民センターを異動することになりました。

清原地区においては、今年8月にLRTが開通し、今後ますますの発展が期待されているところであります。「オール清原」でこれまで以上に地域を盛り上げていただくことを期待しております！

2年間大変お世話になりました。



清原地区市民センター 副所長 佐藤和宏

このたびの人事異動により、4月から姿川地区市民センターに異動することとなりました。

一年間の在籍ではありましたが、各種団体の会議や地域行事等において、熱意とバイタリティ溢れる皆様と過ごした日々は、とても勉強になり良い経験になりました。

この清原での経験を糧に、異動先でも地域に役立てられるよう、精進してまいりたいと思います。

一年間、ありがとうございました。

編集後記

新緑の季節の一番が「さくら」によるお花見ですね。

屋外に出て冷たい空気と花の香りを楽しむ日々が続きます。

そして、LRTの清原地区の試運転が開始され開通が待ち遠しく、早く乗りたい気分になりましたね。

清原地区の人口

【令和4年度2月末現在の人口】

総世帯数 14,016世帯

総人口 31,020人

(男16,404人 女14,616人)

※この情報誌はすべて音声訳されております。
(清原アクセス)

※本紙及びまちづくりについてのご意見等を下記あてにお寄せください。

清原地域振興協議会

(事務局：清原地区市民センター内 TEL667-5696)

(E-mail：tp_kytik@sea.ucatv.ne.jp)

発行責任者 直井 重信

編集 情報きよはら編集委員会

印刷 株式会社 松井ピ・テ・オ・印刷